

**魚津駅 (うまい水+駅前) MAP→海・1**

長生きしたけりや魚津においで〜と刻まれた石碑と片貝川の伏流水が湧き出る水飲み場。全国の水ファンをうならせた、まさに「うまい水」! 駅前には、魚津市が誇る飲み屋街。うまい魚と酒に酔いしれても、近辺に宿泊施設がたくさんあり、ゆったりとした時間を過ごせる。



**蜃気楼展望地点・海の駅 MAP→海・2**

蜃気楼で運試し(?) 見ることができたあなたはラッキー! 海の駅では、魚津の「海の幸」を食べつくそう。お土産も買える。



**魚津埋没林博物館 MAP→海・3**

海岸の地中に眠っていたスギ林の迫力にびっくり! 全国でも珍しい埋没林に触れることもできる。魚津水族館との共通入場券あり。



**米騒動発祥の地 MAP→海・4**

大正7年(1918)、不漁や米価の高騰で生活が苦しくなった漁師の主婦らが集まり、米の積み出しを阻止した場所。これが新聞報道され、全国に広まった。



**万灯台 MAP→海・5**

江戸時代末期の慶応4年(1868)に完成した灯台。当時の運輸は海上によることが多く、万灯台の明かりは船舶と港の安全を守ってきた。



**魚津水族館 MAP→海・6**

魚津=さかなのまち。渓流のイワナから、日本海表層のブリ、あるいは深海のゲンゲまで様々な水生生物を常設展示。



**GOAL 万葉集 (日本初の和歌集) の選者。歌人、越中国司として著名な人物。家持が馬で早月川を渡ったときに詠んだ歌が刻まれている。 MAP→海・7**

万葉集(日本初の和歌集)の選者。歌人、越中国司として著名な人物。家持が馬で早月川を渡ったときに詠んだ歌が刻まれている。



海コース、山コース、それぞれ巡れば、あなたも魚津通!



滑川市・石川県方面

魚津市

黒部市・新潟県方面

行かれんか! 文在財 まるごとMAP

「行かれんか!」は、魚津の方言で、「行こう!」という意味です。



■松倉城跡までJR魚津駅より12km、車で約40分

■天神山城跡、魚津歴史民俗博物館までJR魚津駅より約7km、車で約15分

**魚津駅 MAP→山・1**

駅を降り立ち、目前に広がる美しい山並みに息を呑むことであろう。まずは深呼吸!



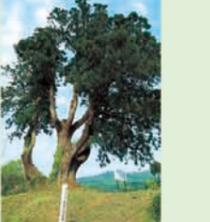
**魚津歴史民俗博物館 MAP→山・2**

その名のとおり、魚津の歴史を紐解く資料が多数展示されている。天神山城跡の中腹に位置する。



**大沢の地鎮杉 MAP→山・3**

樹齢数百年に達する巨大なスギ。魚津市周辺には川の上流などにスギの大木が見られることもあるが農村部にあるのは珍しい。



**蛇石・洞杉 MAP→山・4**

蛇石は、雨乞いの石として知られる。伝説によれば、昔、道に迷った狩人が巨岩を抱いた龍を発見し、金と銀の弾を撃ったところ、雷鳴とともに石にからみつ死に絶えたという。周囲には巨大な洞杉群が見られる。



**坪野の湧水 MAP→山・5**

冷たくておいしい水がこんこんと湧き出ている。知る人ぞ知る名水!



**松倉城跡 MAP→山・6**

主要な5つの曲輪(くるわ)が南北に(350m)並び、土塁や堀が残っている。松倉城の三方は急斜面からなる天然の砦であり、ここから見る景色は絶景!癒しと感動を体感できる。

